

2 月度 ^{例会} 個人 山行報告書		報告者	根芝	参加 メンバー	CL:春口 吉田(有) 根芝
		報告日	03/10		
山 域	*****	山行日	2016 年 02 月 06 日 (土)		
山 名	恵那山				

山行目的	2 月例会	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 集 会担当者	





2.5 万分の 1 地図 :

天候: 曇り
7:30 林道に駐車
8:35 広河原登山口
9:40 1 本
10:45 1 本
12:10 山頂
12:20 小屋 1 本
14:40 1 本
14:50 広河原登山口
15:30 駐車場

〈山行報告〉

恵那山組は、富士見台組より 1 時間半早く刈谷に集合し、出発。雪の恵那山登頂には時間がかかるだろうとの判断からだ。しかし、インターを降りても、恵那山の麓へ入っても、雪が、ない。とはいえ、路面は凍結しておりフィットではこれ以上進めないと判断。ゲートから徒歩 1 時間手前の林道に駐車する。ゲートを過ぎると、やっと雪が積もっている箇所が。傾斜もつき始めたため、安全目に判断し早めにアイゼンを装着する。しかし、雪はあつたりなかったり。アイゼンの爪がどんどん削れていく。石にひっかかないよう気をつけて歩く。そうこうしている内に、安定して雪道になってきた。先行者がいるのか、薄いけれど一応トレースもついている。3 人という身軽な人数ということもあり、さくさく進んでいく。休憩の時、吉田さんが手作りおはぎをふるまってくれた。あんこときなこ。うまい! ちょっとペースが落ちていた春口くんもこの時ばかりは笑顔になった。よかった。そうこうしている内に山頂へ。話に聞いていた通り、展望はあまりない。天候も曇りということで、早々に退散する。下山の際、登る側からは全く見えな

い角度で雪庇が張り出しているのが見えた。もし、登る時に先行者のトレースを無視してあと数 m 横を歩いていたら危なかったところだ。下山途中で雲が切れ、南アルプスがきれいに見えた。振り返ってみれば、雪が少なくほぼ夏道と変わらないコースタイムで登ることができてしまった。今年は THE・雪山は味わえないのかもしれない。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード



恵那山中腹からの南アルプス

確認 (リーダー)	*
//**	*
作成 (報告者)	根
	16/03/09
	芝

〈リーダー所見〉